



アメリカビザ取得用健康診断

持ち物・諸注意

- 1) 有効期限内のパスポート原本
- 2) アメリカ大使館又は National Visa Center (NVC) が発行したケースナンバー入りの書類 (Case Number Letter)
- 3) 写真(縦4cm×横3cm) 4枚(紙媒体・paper-based examの方に該当する)
(30日以内に撮影したもの・写真裏面にパスポートと同じ署名)
****E-medical 対応の方は写真の持参は不要です****
****ご自身のケースが E-medical 又は紙媒体なのか予約時にご確認下さい****
- 4) 予防接種の記録(母子手帳や医療機関が発行した証明書など)
- 5) 妊娠されている方は、所見記載のある母子手帳または妊娠・出産予定日が証明できる書類(産婦人科医の診断書など) 妊娠時でも骨盤部を遮蔽した上でレントゲン撮影を行います。
- 6) 重病既往のある方は、その治療内容・詳細が書かれた英文診断書 (診断名・診断日・発病日・治療年月・期間・治療内容(使用薬名、処方量)・検査結果・予後など詳しい情報が書かれた **英文診断書**)
- 7) 結核の既往がある方は予約の際、必ずお知らせください。当時の診断書・レントゲン・処方せんなどをご持参下さい。
- 8) 母子手帳(6歳以下の児童)
- 9) 視力矯正している方は、眼鏡・コンタクトレンズを持参

受診前の問診表の入力のお願い

紙媒体の方: 書類の事前準備のため、紙媒体・paper-based exam を受診される方に問診表の事前入力をお願いしております。こちららのリンクで: <https://tmsc.jp/us-visa-application-form> フォーム内の必要事項・質問にご回答の上、入力・送信を健診日の前営業日までにお願ひします。

E-medical の方: E-medical 対応の方は当日記入頂きますので事前に入力頂く必要はありません。なお、4名以上のご家族には事前のウェブ入力をお願いする場合があります。

新型コロナに対する注意事項

- 1) 海外から来られる方は日本に入国後必ず10日～14日間の検疫・隔離期間を終えてから受診下さい。
- 2) 14日以内に新型コロナに感染された方との接触があった場合、又は次の症状のある方は受診を控えて下さい:
48時間以内に37.5℃以上の発熱、寒気、息切れ・呼吸艱難、倦怠感、筋肉痛・体の痛み、頭痛、味覚や臭覚障害、喉の痛み、鼻詰まり、鼻水、吐き気、嘔吐、下痢。
- 3) 14日以内に(2)に該当する症状をお持ちの方、新型コロナ感染者との接触があった方、並びに新型コロナに関する検査で陽性反応が出た方は保健所の要項を満たす、十分な治療期間と隔離期間が終了するまでは、ビザ健診の受診を延期して頂きます。
- 4) 保健所の規定により新型コロナ感染者の濃厚接触者も検査を受ける必要があります。また、検疫基準が満たされるまでビザ健診を延期頂くことになります。

検査内容・費用(税込)

年齢	検査内容	費用
0-14歳	身体測定、問診・医師の診察、IGRA 結核血液検査(医師の判断により追加される可能性があります)**	15,400 円 ・結核血液検査 (IGRA)→ 11,550 円 (実施した場合は別途かかります)**
15 歳以上	身体測定、問診・医師の診察、胸部レントゲン(妊婦の方も必要)血液検査・尿検査(該当する年齢の方)	31,900 円

** 2歳～14歳のお子様は医師の判断により結核感染診断法(IGRA)血液検査が必要になる可能性があります。0歳-14歳に限り、URGENT サービスご利用の場合は別途料金 8,800 円が加算されます。

*上記金額は、健診の基本料金となりますが、検診日当日に予防接種を受けた場合は別途費用が加算されます。また、総額が予防接種の種類によって左右されますのでご注意ください。

*すべての必要予防接種を受けた場合の総額が18歳以上の方は7万円以上、17歳以下の方は10万円を超える場合があります。

* 女性の方:生理中でも受診は可能です。

*検査の所要時間は(1名様の場合)約2時間となります。

下記に該当する場合は追加検査が必要になる可能性があります:

1) 結核の既往歴 → 喀痰検査

(連続して3回採取、約8週間の培養期間が必要となります。その間レポートはご用意できませんので面接のご予約が近い方はアメリカ大使館にご相談下さい。)

2) 予防接種の記録をお持ちでない方は血液検査にて麻疹・風疹・おたふく風邪・水ぼうそうなどの抗体を調べることができます。結果は営業日約3-4日かかります。陰性の場合、必要な予防接種を接種後、レポートの作成となります。

3) 2021年10月1日より新型コロナの症状のある方は PCR 検査を実施する場合があります。

抗体検査

過去に予防接種を受けた場合又は病気にかかった場合、体内にその病気の抗原に対する抗体が生成されます(但し、100%ではありません)。その抗体の存在を血液検査(抗体検査)で調べることができます。今回の場合には、麻疹・おたふく・風疹・水ぼうそうに抗体検査が適応されます。検査結果は約3-4営業日を要し、結果が陰性の場合には予防接種を受けて頂く必要があります。再来院が困難な場合には、近医で接種をして頂くことも可能です。但しその場合には、接種を受けた医療機関に予防接種証明書の発行を依頼し、基本その原本を当院へ郵送して頂きますが、場合によっては Fax・E-mail にて送って頂くことも可能です。

予防接種

2021年10月1日より全申請者に対する新たな必須要件:

(コロナワクチン)

2021年10月1日以降に健康診断を受診される12歳以上の方に対し、新型コロナワクチンの接種完了が必須条件となりました。世界保健機関(WHO)又はアメリカ食品医薬品局(FDA)が公認している新型コロナワクチンであれば受諾可能です。2回接種法のファイザー・バイオンテック社、モデルナ社、アストラゼネカ社製ワクチンの場合は2回目の接種を健康診断当日の2週間前までに完了し当日は接種証明書をご持参下さい。

(なお、厚生労働省の規定により新型コロナワクチン接種とその他のワクチンとの間に前後2週間開けて頂く必要があります)

各年齢に応じて、コロナ以外のアメリカ指定ワクチンが必要となりますが、条件によっては予防接種が免除となる場合があります。免除対象者:

- 医療機関が発行した予防接種記録をお持ちで該当ワクチン接種履歴が記録されている方
- 水痘(水ぼうそう)に限り、その病歴がある方

- 妊娠されている方(生ワクチン:麻疹、風疹、おたふく風邪、水痘などが免除)
- IR-3/IR-4(孤児、難民、10歳以下の養子)での申請者

必要予防接種

65歳以上	Td、水疱瘡、肺炎球菌
64歳～1956年以前生まれ	Tdap、水疱瘡
1957年生まれ～19歳	Tdap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡
18歳	Tdap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、髄膜炎
11歳～17歳	Tdap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ、髄膜炎
10歳	Tdap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ
9歳～7歳	Td、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ
6歳～5歳	DTP/DTap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ
4歳～2歳	DTP/DTap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ、Hib、肺炎球菌
1歳	DTP/DTap、麻疹、風疹、おたふく風邪、水疱瘡、B型肝炎、ポリオ、Hib、肺炎球菌、A型肝炎
11ヶ月～9ヶ月	DTP/DTap、B型肝炎、ポリオ、Hib、肺炎球菌
8ヶ月～2ヶ月	DTP/DTap、B型肝炎、ポリオ、Hib、肺炎球菌、ロタウイルス
2ヶ月未満～1ヶ月半	B型肝炎、肺炎球菌、ロタウイルス
1ヶ月未満～生後すぐ	B型肝炎
6ヶ月以上	インフルエンザ(10月～3月)

詳しくはアメリカ CDC のホームページをご確認下さい:

<https://www.cdc.gov/immigrantrefugeehealth/exams/ti/panel/vaccination-panel-technical-instructions.html>

ポリオウイルスについて

ポリオウイルス感染の継続的リスクにより、下記の記載国に4週間以上滞在したことがある場合、健康診断当日に12ヶ月以内に接種したポリオウイルス予防接種証明書をご提示頂く又は接種証明書の無い方はポリオワクチンを接種頂く必要があります。該当する方は、当院受付スタッフへご申告下さい。

アメリカビザ申請者の方: アフガニスタン、パキスタン、マダガスカル、マレーシア、イエメン、ベナン、ブルキナファソ、カメルーン、中央アフリカ共和国、チャド共和国、コートジボワール、コンゴ民主共和国、エジプト、エチオピア、ガーナ、ギニア、イラン、ケニア、リベリア、マレーシア、マリ、ニジェール、ナイジェリア、コンゴ、セネガル、シエラレオネ、ソマリア、南スーダン、スーダン、タジキスタン、トーゴ

(該当する国リストは予告なしに変更することがあります)

レポートの作成について(紙媒体の方)

<p>通常サービス</p> <p>0-14歳: 受診日を含めないで約3-4営業日での仕上り (結核血液検査を実施していない場合)**</p> <p>15歳以上: 全ての検査結果に問題がなかった場合、受診日を含めないで約5-7営業日での仕上り**</p>
<p>Urgent サービス</p> <p>0-14歳: 受信日当日17時までの仕上り (当日12時までには受診頂いた方で結核血液検査を実施していない場合・その他検査結果に問題がなかった方に限る)</p> <p>15歳以上: URGENT サービスは適応されません。</p>
<p>** 上記日数は異常結果がなかった方のみ適応となります**</p>

** 検査結果報告書(レポート)は後日受取り、又は日本郵便レターパック(送料別途550円)にて郵送可能です。尚、郵送・配達状況により発送してから更に数日かかる場合がありますのでご了承下さい。

レポートの作成について (E-medical の方)

通常サービス

0-14歳: 受信日を含めないで約3-4営業日での仕上り(結核血液検査を実施していない場合・その他検査結果に問題がなかった方に限る)結果は全て E-medical システムにてアメリカ移民局へ電子送信されます。

15歳以上: 全ての検査結果に問題がなかった場合、受診日を含めないで約5-7営業日での仕上りとなり、結果は E-medical システムにてアメリカ移民局へ電子送信されます。

Urgent サービス

0-14歳: 受信日当日17時までの結果送信(当日12時までに受診頂いた方で結核血液検査を実施していない場合・その他検査結果に問題がない方に限る)

15歳以上: URGENT サービスは適応されません。

** 上記日数は異常結果がなかった方のみ適応となります**

完全予約制になりますのでご予約の日程調整はビザ健診担当部署へご連絡下さい: 03-3432-5181 (Visa Line)

月曜日～金曜日10:00 am- 5:00 pm (土日祝日除く)

受付は2階の健康診断室(15番室)となります。

October, 2021